

2012年6月14日

「Renesas VA」の機能一覧と画面イメージ

「Smart Analog 向け Web シミュレータ『Renesas VA』」の機能一覧

項目	詳細
対象「Smart Analog」製品	<ul style="list-style-type: none"> • Smart Analog IC500 (回路構成可変型) • Smart Analog IC501 (計装アンプ型)は7月より掲載予定
対象センサ	<ul style="list-style-type: none"> • 市販のセンサ約100個に対応。2012年度中に約1,000個に対応予定 • センサとSmart Analogを接続し、センサ環境の物理量を変化させた時のSmart Analog出力波計のシミュレーションが可能
増幅度、オフセットの設定	センサ環境の物理量に応じてSmart Analog内蔵オペアンプの増幅度、ゲインの自動設定が可能
過渡解析	Smart Analogと各種センサを接続した状態で、センサ環境の物理量を変化させた場合のSmart Analogの出力波形をシミュレーション可能
フィルタ効果解析	Smart Analogと各種センサを接続した状態で、擬似的にノイズを印加し内蔵フィルタのノイズ削減効果をシミュレーション可能(※) ※Smart Analog IC500のみ
シミュレーション結果*の表示	各種シミュレーション結果のドキュメント(PDF)出力が可能

*注記: Renesas VAで使用するSmart Analogとセンサ間の接続は一例です。シミュレーション結果については、デバイスのバラツキや温特を考慮したものではありません。実デバイスの使用に当たっては、Smart Analogやセンサの製造上のばらつき、実装条件による影響など様々な変動要因をご考慮下さい。

「Renesas VA」の画面イメージ

接続する市販されているセンサのメーカー名、型番を入力するだけで推奨回路、アンプの増幅度、オフセットを自動で設定可能。

シミュレーションの結果については、レポート出力も可能

・メイン画面

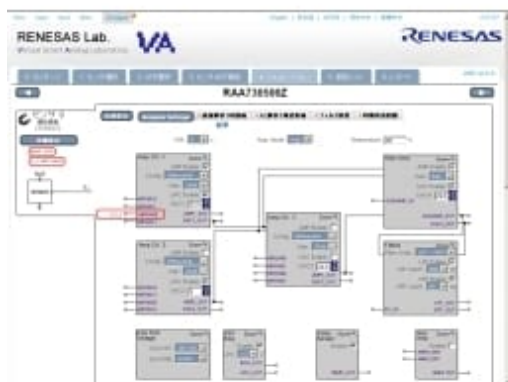


・接続するセンサの選択画面

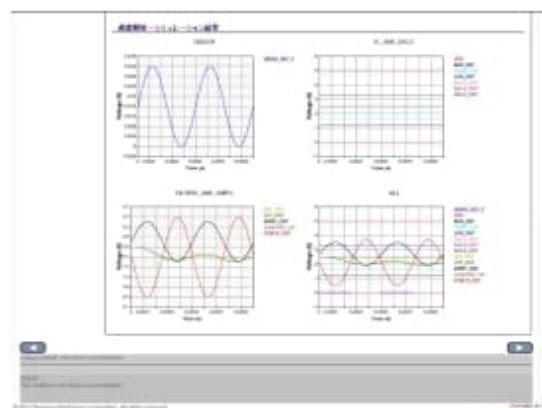


<センサのメーカーと型番を選択>

・内部特性設定画面



・シミュレーション結果の表示



<アンプ増幅度、オフセット等の設定画面
各特性を個別に設定することも可能>

以上